くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.36

開催地:八代市太田郷校区

平成19年10月9日(火)、八代市太田郷校区(会場:太田郷公民館)において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」が開催されました。

同報告会には、約 20 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

参加者数※

市内	18名
市外	2名

※参加者数は記名者数

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

【河川整備基本方針の説明について】

- ・森林の保水力の説明をする際は、小委員会の委員に森林水文学の専門家は一人もいなかったことをきちんと伝えて欲しい。
- ・住民の意思、地域の意思の反映の分が基本方針及びこの報告会の何処にあるのか。
- ・報告会が終わった後でも良いので、ホームページに質問に対する回答も載せて欲しい。

【球磨川の治水対策について】

- ・萩原堤防の下がえぐれているということで非常に心配している。深掘れ対策として大きな石などを入れて対策するということだが、萩原堤防が決壊したら八代市内全滅になると危惧している。どういう対策をしているのか、いつ完成するのかを教えて欲しい。
- ・萩原の太田郷校区内の天神というところが、一番水が当たるところで危険だと思う。八代は地形的に(洪水対策が)厳しいところだと思っている。近年の状況をみると、今後考えられないような雨が降ることは明快である。 八代の 1/100 という目標では甘いのではないか。1/150 くらいはいるのではないか。今後は 1 時間 100mm 以上の雨は間違いなく降ると思うし、森林だった箇所も伐採して宅地化が進んでおり、流出量は大きくなっている。今の萩原堤防が洪水時にもつかどうか心配。
- ・万が一堤防が決壊した場合に、八代のどの地域でどのくらいの水深になるのかデータは整備されているのか。
- ・最近の世界的な異常気象が続くなかで、球磨川の洪水により、天神の箇所(右岸)が決壊したと想定した場合、 旧八代駅を含めて、太田郷地区は壊滅的被害に遭うのではないかと心配している。国土交通省は球磨川右岸決壊 の被害想定図を作成しているのか。
- ・遊水地であった所が住宅地になったため、現在の球磨川は、昔と比べて遊水地が少なくなっていると思う。それで堤防に負担がかかって決壊するのではないかという心配がある。
- ・昔は、水の流れを緩和する「天神跳ね」、水を遊ばせる遊水地があった。今は、そこに堤防をつくって住宅地に してしまっている。堤防を強化するなりしっかり対策をお願いしたい。
- ・清水町付近で県道東幹線が旧堤防を切断(横断)してしまっている。現在の堤防が決壊した場合に、いきなり大 手町、毘舎丸方面、太田郷方面に流れ込んでくるのではないかと心配している。
- ・旧農業用水について、例えば昭和用水などがどう補強されているのか。改修計画はあるのか。
- ・森林の洪水緩和機能に今後期待できないのであれば、ダムしかないのではないか。ダムや河川改修は税金で賄うわけだが、ダムをつくるのなら、自然エネルギーである水を利用して発電所を造って、地元に雇用を創出し、売電を行うことで税金を取り戻すという施策を是非立ててもらいたい。
- ・豊国旅館があったところは、穴だらけの石垣で、空積みの自然石だった。これは不法建築物であり、この堤防石垣が壊れたことは、堤防が決壊したとかえぐれたということでは無いと思う。この事例を持って危機意識を煽るのはおかしいのではないか。
- ・萩原堤防について、国会の中で日本一危険な堤防という局長の回答があったが、20 ~ 30 年間も完成しないとい うのは、どういうことか。

- ・人吉地点、横石地点で基本高水流量を河道で流すことは今の技術で出来るのか。流せないとなると、結局川辺川 ダムを造らなくてはならないという方向に誘導されているような気がしてしょうがない。
- ・河川敷公園前の出ていることろを掘削したら、流れの中心が若干手前にずれて水衝部が変わるのではないかと思うが、それらに関して検討をしているのか。

【その他】

- ・小委員会の委員長は国交省 OB で、他の委員もほとんど球磨川を知らない国交省の御用学者、研究者ばかりである。国交省に都合の良い人選をしたと言われても仕方がないのでは。
- ・小委員会の中で潮谷知事が基本方針について、「了承しがたい」と言われていたことをきちんと説明して欲しい。
- ・「説明責任とは相手を納得させる所までを射程にいれた内容ではない」という委員の発言が資料に記載されているが、このことは何を指して発言しているのか。
 - ※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。
 - ※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日 HP に掲載させていただきます。



